



塩中だより

第4号
令和6年5月 1日(水)
四日市市立塩浜中学校
(文責) 学校長

《教育目標》 人間性豊かで、創造力・実践力に富む生徒の育成

1年生 自然教室 特集号!

1年生は、4月24日(水)、25日(木)の2日間、水沢町にある「四日市市少年自然の家」で様々な体験活動を通して身のまわりの自然環境について考えました。それと同時に、互いに協力することにより親睦を深めました。



いざ出発!

1日目はあいにくの雨降りでした。まずは、三重県環境学習情報センターで、スーパーでの買い物をシミュレーションしながら楽しく「食品ロス問題」「地球温暖化問題」「水問題」などの「環境学習」を行いました。



環境学習



学習後、少年自然の家までハイキングです。到着後、入所式、そして「マイスプーン作り」を行いました。夕食後は、四日市市のスポーツ指導員の方々からポッチャを教えてくださいました。みなさんは小学生の時に一度経験した競技でしたが、まるで初めて体験することのように楽しく盛り上がりました。



3km ほぼ上り坂のハイキング



マイスプーン作り



ポッチャに挑戦!

2日目は朝から快晴で、夏のような日ざしが降りそそぎました。午前中の活動は「里山保全活動」でした。体育館で講義を受けた後、実際に森に分け入って適当な常緑樹を伐採して、日の光がよく差し込む明るい森にしました。実際に木を伐採して、それを広場まで運び、薪にするためある程度の長さにとろえて切りました。思っていたより重労働で、大変さを実感した人も多かったですね。



里山保全活動



お昼から「野外炊事」をしました。メニューはみなさん大好きなカレーライス。ご飯は、防災訓練の一環としてアルミ缶で炊きました。意外に上手にできました。何より前日に作ったマイスフーンで食べるカレーライスは一段とおいしく感じたようです。暑い中、最後の片づけまで一生懸命活動できたと思います。



こうして2日間の活動を予定通り無事に終えて、家路につきました。1日目と2日目の寒暖差が大きくて疲れたと思いますが、大きなケガや病気になる生徒もなく、無事に帰ってくる事ができてよかったです。



中学生になってすぐにやって来たこのイベントをすごく楽しみにしていましたね。「メリハリ」「礼儀」「思いやり」「自分から率先して」これらのキーワードがテーマとなった今回の自然教室は、小学校のときとは一味ちがった自然教室になりましたね。

短い準備期間にもかかわらず頑張ってくれた実行委員さん、ありがとうございました。そして1年生のみなさん、よくがんばりました。この2日間で培った絆や「生きる力」を今後の学校生活に活かし、今まで以上に互いを認め合える素晴らしい学年・学級にしてください。

自然教室の思い出あれこれ

